



くりばら信司後援会だより

K's Voice

<http://s-kuribara.com/>

発行責任者

栗原信司

春日部市中央7-6-6

春日部ハイツ105

TEL739-1508

FAX739-1508

e-mail:www@s-kuribara.com

12月度定例議会より

党員支持者の皆様には常日頃より、真心からのご支援本当にありがとうございます。私は、皆様のご期待に何とぞもお応えしたい、このような想いで昨年は走り抜いて参りました。

そして、迎えた本年、いよいよ新世紀まで、一年を切るわけですが、この一年新たな決意のもと全力を尽くす所存です。更なるご指導ご鞭撻を賜りますよう、宜しくお願い申し上げます。

① 中途失聴・難聴者のための福祉施策の充実を！

生まれつきの耳のご不自由な方はもとより、人生半ばで、ご不自由になられた方のご苦労は並大抵ではありません。そこで、要約筆記者の養成コースを開設して、支援策を講じるように要望しました。

又、不慮の災害の際に障害者への避難連絡、誘導に不備がないような対策を講じるよう要望しました。

② 児童館の早期設置を！

公民館、保育所等既存の建物を利用し、近場で親子仲良く遊べる遊戯室、親同士でチャット等のできる施設を含め早期設置を要望しました。

③ 通学路の安全確保を含む教育行政のさらなる充実を！

かわいなお子さん達が安心して、通学できるように、通学路の管理を強化するように求めました。

特に小学校といえば、わずか6歳の子供達が毎日毎日通う道でもあり、決して予断は許しません。そこで、歩道の整備も含めて、春日部市と教育担当者そして、現場の生の声を聞く場を設けるように提案しました。

④ 東武野田線の準急化、JR線への乗り入れ促進を！

本年5月いよいよさいたま新都心がスタートします。又、平成十六年頃までに東武野田線の複線化工事が終了する予定です。

そこで、春日部大宮間に準急化を促進し通勤通学の混雑解消を図ると共に、新都心及び東京方面への乗り換えなしで通えるように働きかけを強化するように要望しました。

取り上げました皆さんの声！

様々な皆様の声を是非とも

お聞かせ下さい！

この一年、走り抜きます。